総務文教常任委員会　所管事務調査

topic 1

伊達市スポーツ施設の運営状況（令和6年度の実績）について

★令和7年8月26日(火)

伊達市のスポーツ施設は、令和6年度から令和10年度までの5年間の指定管理を、株式会社道南スコーレが受託しています。管理対象のスポーツ施設は、総合体育館、館山野球場、アルトリパークゴルフ場、武道館、関内パークゴルフ場の計5施設です。

令和6年度の各施設における利用人数は、アルトリパークゴルフ場以外は、前年度の利用人数を上回る結果です。

こんな質疑がありました。

質疑▼プールの更衣室にある脱水機の故障についての苦情があるが、苦情前に対応できないのか。

答弁▼市販の二層式洗濯機の脱水機を活用している。使用頻度が高く、故障が多いが、チェックを徹底していく。

質疑▼支出を圧縮しているが、それによる不都合はないか。

答弁▼例えば保険料の見直しなどで、経費の無駄を省いている。以前は指定管理を2社で行っていたが、令和6年度より1社になった。重複してかかっていた保険を一本化するなど工夫しており、必要経費を削っているわけではない。

行政手続のオンライン化について

★令和7年9月18日(木)

国が定める、デジタル社会の実現に向けた重点計画に基づき、伊達市においても、施設予約システムや電子申請システムを整備してきました。今後も更に市民の利便性を高めるべく、非課税証明書など各種証明書の発行や児童手当に係る各種請求・変更など、オンラインでの対応を拡充していきます。

こんな質疑がありました。

質疑▼行政のデジタル化は、庁舎の改修計画とも関連すると思われるが、どう想定しているのか。

答弁▼庁舎のあり方も含め、総合的に検討している。役所に来なくても手続きが済むものについては、進めていきたい。

質疑▼今後の労働力不足の補完となりうるのか。

答弁▼将来的に今の職員数を維持できなくなることも想定し、デジタル機器を使いこなせるよう、対応している。

西いぶりエコファクトリー現地調査

★令和7年9月22日(月)

広域ごみ中間処理施設として、エネルギー回収型処理施設とマテリアルリサイクル推進施設として構成されている施設の特徴や、ゴミ焼却時に出る熱の有効活用方法を現地調査し職員から説明を受けました。

こんな質疑がありました。

質疑▼有効活用されているゴミ焼却時の熱はどのように利用されているのか。

答弁▼本施設から発生した熱は蒸気として回収し発電しています。蒸気や電気はリサイクルプラザやげんき館ペットトルなどで利用され、余剰電力は売電しております。

質疑▼鉄やアルミはどのように処理されているのか。

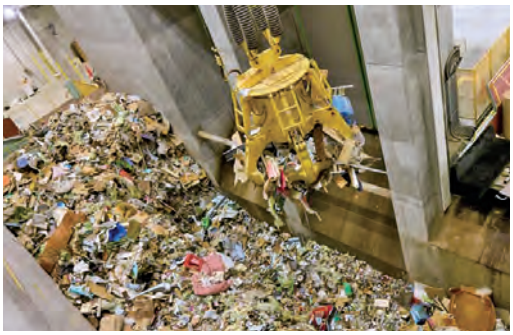
答弁▼鉄パイプや鋼材に再利用され市場に出ます。

質疑▼ゴミの分別作業はどのように行われているのか。

答弁▼基本的に燃やせるゴミと燃やせないゴミで分別して処理しています。燃やせるゴミは、主に生ごみや紙くずで大きさ50センチ以内の物、燃やせないゴミはフライパンなどの金属類、および50センチ以上の家具等の粗大ゴミです。瓶、缶、ペットボトルは隣接する施設のリサイクルプラザで処理しております。

質疑▼リチウムイオン電池に関してはどのように処理されているのか。

答弁▼火災の原因となる危険ゴミとして、リサイクルプラザの方で受け入れをしております。



西いぶりエコファクトリー

全員協議会

topic 3

津波警報等の対応について

★令和7年9月9日(火)

令和7年7月30日、カムチャツカ半島を震源とする地震による津波警報に伴い、全市民に「避難指示」を発令した事による当日の避難場所、避難所等の本市の対応の説明が危機管理課よりなされました。

こんな質疑がありました。

質疑▼当日の避難者数は。

答弁▼避難所の名簿記載上で1，055名となります。

質疑▼予想津波高は3mであった。中海抜の高い地区の避難は必要があったのか。

答弁▼先ずは、突発型の災害時は、命を守って頂く事が最優先。区分けは出来るがシステム的に時間を要するために、その様な決断に至った。

質疑▼避難所等の対応で職員の混乱が見受けられたが今後の対応を伺う。

答弁▼職員研修の強化を含め備蓄品の配分も見直しながら対応してまいりたい。

全市民に津波避難指示を発令

図書館建設工事の遅延報告

★令和7年9月30日(火)

図書館建設工事の着工後、10月上旬には鉄骨工事の着工予定であったが、鉄骨の製作及び納入が大幅に、遅れることが判明。工期内の完成が不可能との判断に至り、建設部都市住宅課より報告がなされました。

こんな質疑がありました。

質疑▼工事の遅延の原因は何か。

答弁▼施工業者からの施工図に対して設計会社の承認に至るまで4ケ月を要し鉄骨の納入が遅れた。これによる市の費用は発生致しません。

質疑▼完成はどの程度延びるのか。

答弁▼鉄骨は予定より一ケ月程度掛かるが、これからの冬場を迎え工事の進捗も遅れる可能性もあり、はっきりとした事は現時点で決められない。いずれにしても、市民の皆様へ丁寧に説明してまいりたい。

鉄骨工事が遅れる図書館

朗読ボランティア「やまびこ」と広報編集委員会との意見交換会

●日　時　令和七年九月十八日（木）午前一〇時から
●場　所　伊達市役所四階第一会議室
●出席者　朗読ボランティア「やまびこ」
会　長　清水　悦郎（しみずえつろう）
事務局　小林　正利（こばやしまさとし）
会　員　風間恵美子（かざまえみこ）
会　員　齋藤　麗子（さいとうれいこ）
会　員　高瀬　洋子（たかせようこ）
会　員　出口美香子（でぐちみかこ）
会　員　長谷　義一（ながたによしかず）
会　員　初田　輝雄（はつたてるお）
会　員　堀井　朋子（ほりいともこ）
会　員　山下　仁美（やましたひとみ）

委　員　岩村　和則（いわむらかずのり）
委　員　吉野　英雄（よしのひでお）
委　員　洞口　雅章（ほらぐちまさゆき）
委　員　佐藤　匡則（さとうまさのり）

伊達市議会議長　田中　秀幸（たなかひでゆき）
伊達市議会広報編集委員会
委　員　長　菅野佐千代（かんのさちよ）
副委員長　阿戸　孝之（あとたかゆき）
委　員　小倉　拓（おぐらたく）
委　員　大光　力（だいこうりき）

やまびこのメンバーとの集合写真

冒頭田中議長から開会の挨拶があり、引き続き菅野委員長、清水会長から挨拶があり、意見交換に入りました。事務局小林氏より「やまびこ」の活動内容の報告があり、みんなの市議会百十六号の録音の事例を細部にわたり説明いただきました。

その後、「やまびこ」からの要望と提案という形で、文章表現などでの、例えば、校正が十分ではない点、読みが難しい文字はルビをふったほうが良い等々の、編集上の貴重な提言を七項目にわたり申し受けました。

広報編集委員会は今後、提言を受けた事項について、強く意識して編集発行に努めてまいります。

また「やまびこ」の活動の紹介があり、広報編集委員会の委員全員が活動の理解を深める機会となりました。

今後も双方の意見交換会を定期的に開催する旨を確認して散会となりました。

意見交換会のようす

朗読ボランティアやまびことは……

平成５年１１月会員数５名で伊達市広報誌「広報だて」の吹き込み録音を目的に発足した。

現在は、毎月発行の伊達市広報を毎月朗読録音し、伊達市議会だよりを年４回の発行にあわせて朗読録音している。

また、新聞等の記事を毎月３種類程度朗読録音して、それぞれ希望者に配布している。

他に、北身障新聞の朗読録音とテープ、CDへのダビングをしている。

団体PRとして……

市内には視覚障がい者のみならず、テープ、CDを必要とされる方が数多く存在していると推察されるので、利用者がもっと増えることを願っている。

また、一緒に朗読録音をしてくれる仲間を随時募集している。

西胆振行政事務組合議会

topic 5

★令和7年9月29日(月)

●令和7年第2回定例会

・議案第11号　北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について

・議案第12号　北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について

・議案第13号　北海道市町村総合事務組合規約の変更について

・議案第14号　西胆振行政事務組合職員の育児休業等に関する条例及び西胆振行政事務組合職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

・認定第1号　令和6年度西胆振行政事務組合一般会計歳入歳出決算

・議案第15号　令和7年度西胆振行政事務組合一般会計補正予算(第1号)

これらについて、原案のとおり可決及び認定しました。

●令和7年第3回総務常任委員会

・西いぶり消防指令センター整備の進捗状況について

・カムチャツカ半島東方沖地震に伴う津波警報に対する活動について

西胆振行政事務組合議会議員

大光　力・岩村　和則・阿戸　孝之

西いぶり広域連合議会

topic 6

★令和7年9月2日(火)

◎令和7年第2回定例会

・認定第1号　令和6年度西いぶり広域連合一般会計歳入歳出決算

・・・・原案認定

西いぶり広域連合議会議員

小久保重孝・佐藤　匡則・田中　秀幸